

事 務 連 絡
令 和 7 年 2 月 7 日

公益社団法人 日本薬剤師会 御中

厚生労働省医薬局総務課

電子処方箋の導入に向けた課題等に関するフォローアップについて（協力依頼）

日頃より、厚生労働行政に対する御理解・御協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、電子処方箋の導入に向けた課題抽出等のために、下記のとおりアンケートを実施いたします。

つきましては、貴会会員の薬局に対して、本件の周知及び協力依頼をしていただきますようお願いいたします。

記

1、回答方法

令和7年2月10日に医療機関等向け総合ポータルサイトより薬局に対して配信されるメールに記載のURL 又は下記のURL より回答願います。

アンケートフォーム：<https://forms.gle/JMnSNTBwBEDAASaN9>

2、回答期間

令和7年2月10日（月）から2月19日（水）まで

3、その他

- ・ アンケートについては、各店舗のシステムの管理者・責任者の方にお答えいただきますようお願い致します。
- ・ 医療機関等向け総合ポータルサイトからの連絡先として、一括で本社等を登録している場合でも、各店舗からご回答いただきますよう、必要に応じてお手数ですが、本社等から各店舗に周知いただきますようお願いいたします。

以上

【薬局向け】電子処方箋の導入に向けた課題等に関するアンケート

URL: <https://forms.gle/JMnSNTBwBEDAASaN9>

<1 ページ目>

(1)

【薬局向け】電子処方箋のフォローアップに関するアンケート

日頃より電子処方箋へご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今後の電子処方箋管理サービスの運営・周知広報等のために、薬局の皆さまにアンケートにご協力いただけますと幸いです。（所要時間：約10分、回答期限：2月19日（水））

* 必須の質問です

(1) あなたの薬局がある都道府県を選択してください。*

選択

※47 都道府県を選択肢としております。

(2)

(2) 開設主体を選択してください。*

① 個人

② 株式会社（有限会社を含む）

③ 株式会社以外の法人

その他 _____

(3)

(3) あなたの薬局と同一法人の薬局店舗数（個人の場合は個人で経営する薬局*店舗数）を選択してください。（自局を含む）

選択

① この質問は必須です

(4)

(4) 現在、以下のシステムのうち、導入しているシステムを選択ください。* 情報システムの設備として、施設内にシステムを保有・構築して管理・運用する方式をオンプレミス型、インターネットを通じて事業者がネット上で提供するサーバで管理・運用する方式をクラウド型という。（複数選択可）

① 電子薬歴システム（オンプレミス型）

② 電子薬歴システム（クラウド型）

③ レセプトコンピュータ（オンプレミス型）

④ レセプトコンピュータ（クラウド型）

(5)

(5) (4) で選択した導入しているシステムは次のどちらですか。
※レセプトコンピュータと、電子薬歴システムが1つのパッケージ・ソフトとなっている場合を一体型、それ以外を別体型として、回答してください。

- ① 一体型
- ② 別体型
- ③ いずれでもない (1つのシステムしかいれていないため)

(6)

(6) 電子処方箋について、一部の医療機関や薬局においてシステムが設定された際の不備により、電子処方箋を受ける薬局側のシステムで、医師の処方と異なる医薬品名が表示される事例などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機関からの電子処方箋の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛てに、採用している電子処方箋システムの一斉点検を周知したところ (現在は再開中) ですが、本事業をどのように知りましたか。初めて認知したときの媒体をお選びください。(複数選択可)

※電子処方箋の一斉点検：https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

- ① 医療機関等向け総合ポータルサイトからのメール
- ② 関係団体 (日本薬剤師会等) からの連絡・周知
- ③ 厚生労働省のHP
- ④ 報道
- ⑤ 厚生労働省からの電話連絡
- ⑥ システム事業者からの連絡
- ⑦ 周知について知らない
- ⑧ その他: _____

(7)

(7) 現在、利用している、電子カルテシステム、オーダエントリシステム、レセプトコンピュータ等のシステムの管理 (メンテナンスや設定等) を主にされている方を選択ください。(複数選択可)

- ① 薬局の開設者
- ② 薬局の管理薬剤師
- ③ 薬局の管理薬剤師以外の薬剤師
- ④ 薬局の事務スタッフ
- ⑤ 薬局の情報システム専門スタッフ
- ⑥ システムベンダーに委託
- ⑦ 特に管理していない
- ⑧ その他: _____

(8)

(8) あなたの薬局ではレセプトコンピュータと電子薬歴システムの間でのオンライン資格確認や電子処方箋に関係する情報連携はどのようになっていますか。
(患者が同意した場合に得られるレセプト由来の診療・薬剤情報や、電子処方箋の処方・調剤情報のやりとりに問題がないか。)

- ① レセプトコンピュータと電子薬歴システムは一体型となっている
- ② レセプトコンピュータと電子薬歴システムは別体型となっているが、システム間で十分に連携できている
- ③ レセプトコンピュータと電子薬歴システムは別体型となっており、システム間で十分に連携できていない
- ④ 電子薬歴システムを導入していない
- その他 _____

⇒③を選択した場合、(9)へ、③以外を選択した場合、(11)へ

< 2 ページ目 >

(9)

(9) (8) で「レセプトコンピュータと電子薬歴システムは別体型となっており、システム間で十分に連携できていない」と回答した薬局にお聞きします。今後、システム間での情報連携の改善等の予定はありますか。

- ① 連携が改善される予定又は一体型とする予定
- ② 連携が改善される予定はない及び一体型とする予定はない

⇒②を選択した場合、(10)へ、②以外を選択した場合、(11)へ
(10)

(10) (9) で「連携が改善される予定はない及び一体型とする予定はない」と回答した薬局にお聞きします。レセコンと電子薬歴システムの連携が改善されない理由は何ですか。(複数選択可)

- ① ベンダに連携できないと言われているため
- ② システム改修費用、購入費用がかかるため
- ③ システム改修を行う時間的余裕がないため
- ④ 連携させる(一体型とする)メリットを感じないため
- ⑤ 別々の状態の方がメリットを感じるため
- その他: _____

⇒ (11) へ

< 3 ページ目 >

(1 1)

(1 1) 電子処方箋以外にデジタル化・DXの取り組みとして行っていることを教えてください。(複数選択可)

- ① タブレットを導入して調剤業務に活用している
- ② 調剤録を電子化している。(調剤録の原本を電子的に管理・保存している。)
- ③ オンライン服薬指導を積極的に活用している。
- ④ 患者とのコミュニケーションツール(アプリ等)を活用している。
- ⑤ OCR(文字認識)機器・ソフトを活用している。
- ⑥ AIを活用している。
- その他 _____

(1 2)

(1 2) 現在利用中のレセプトコンピュータや電子薬歴システムその他の薬局内で利用しているシステムの更改のタイミングで、同システムをクラウド型のシステムに切り替え、導入する意向はありますか。

- ① 導入する意向である
- ② 導入しない意向である
- ③ すでに導入済みである
- ④ 未定
- その他 _____

⇒①、②を選択した場合、(1 3) へ、①、②以外を選択した場合、(1 4) へ

< 4 ページ目 >

(1 3)

(1 3) (1 2) で①「クラウド型のシステムを導入する意向である」・②「クラウド型のシステムを導入しない意向である」を選択した理由を教えてください。

- ① 業務が効率化されるため
- ② コストを削減できるため
- ③ 常に最新の状態を維持できるため
- ④ セキュリティが向上されるため
- ⑤ 他のシステムとの連携が図りやすいため
- ⑥ クラウド化する必要性がわからないため
- ⑦ カスタマイズしにくいため
- ⑧ 業務の効率（レスポンスなど）が低下するため
- ⑨ ランニングコストがかかり、結果としてコストが高くなる可能性があるため
- ⑩ セキュリティ上の懸念があるため
- ⑪ サービス停止のリスクがあるため
- ⑫ 他のシステムとのデータ連携の速度が遅くなる可能性があるため
- その他: _____

(1 4)

(1 4) 現在、電子処方箋システムを導入していますか。 *

- ① 導入している
- ② 導入していない

< 5 ページ目 >

(14) で「①電子処方箋システムを導入している」を選択した場合
(15)

(15) (14) で①を選択した、「電子処方箋を導入している」薬局にお聞き*
します。電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるメリットは何を
感じていますか。（複数選択可）

- ① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療
安全・医療の質向上に繋がる
- ② ペーパーレス化が促進する
- ③ 業務の効率化につながる
- ④ 患者の利便性が向上する
- ⑤ 処方をした医療機関からのコメントを確認することができ、情報連携の質の向上
につながる
- ⑥ オンライン診療の際に、処方を行った医療機関からの処方箋原本受領の手間がな
くなる
- ⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし
- その他: _____

(16)

(16) 電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるデメリットは何*
を感じていますか。（複数選択可）

- ① 電子カルテ等他のシステムのレスポンスが悪くなる
- ② 導入コスト及びランニングコストがかかる
- ③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する
- ④ システムのメンテナンスや不具合等のトラブルシューティングの業務負担が増え
た
- ⑤ 患者さんへの説明に時間がかかる
- ⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない
- ⑦ 周辺の医療機関が導入していないため、電子処方箋を扱うことが少ない
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし
- その他: _____

(17)

(17) 電子処方箋でシステム設定の一斉点検について、現在の点検状況について伺います。
※電子処方箋の一斉点検：https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

① 既に点検が完了し、厚生労働省に報告済（厚生労働省HPの点検対応済みリストに掲載済）

② 点検は完了したが、ダミーコードを使用しない運用等ができないため、厚生労働省には未報告（厚生労働省HPの点検対応済みリストに未掲載）

③ 現在点検実施中

④ 点検を実施していない

その他: _____

⇒④を選択した場合、(18)へ、④以外を選択した場合、送信

< 6 ページ目 >

(17) で「④点検を実施していない」を選択した場合
(18)

(18) (17) で④「点検を実施していない」と回答した薬局にお聞きします。点検を実施していない理由は何ですか。（複数選択可）

① ベンダへ確認しているが、回答がない

② ICTに詳しいスタッフがいない、又は不足しており、対応が困難なため

③ 電子処方箋システムは導入したが、運用開始予定がないため

④ 点検を行う時間的余裕がないため

⑤ 何を点検すればよいかわからないため

その他: _____

< 5 ページ目 >

(14) で「②電子処方箋システムを導入していない」を選択した場合
(15)

(15) (14) で②を選択した、「電子処方箋システムを導入していない」医*
療機関にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。
(複数選択可)

- ① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため
- ② システム導入・改修費用が高額であるため
- ③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため
- ④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため
- ⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため
- ⑥ ICTに詳しいスタッフがいない、又は不足しており、対応が困難なため
- ⑦ 導入する経済的メリットを感じないため
- ⑧ 導入する臨床上のメリットを感じないため (直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック)
- ⑨ 導入する業務効率化のメリットを感じないため
- ⑩ その他のメリットを感じないため
- ⑪ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため
- ⑫ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため
- ⑬ 電子薬歴システムとレセコンが別体型のため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- ⑭ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- ⑮ その他 _____

(16)

(16) (15) で選択した電子処方箋システムを導入していない理由のうち、*
主たる理由は何ですか。

- ① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため
- ② システム導入・改修費用が高額であるため
- ③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため
- ④ 周辺医療機関が電子処方箋に対応していないため
- ⑤ システムの導入や改修を行う時間の余裕がないため
- ⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため
- ⑦ 導入する経済的メリットを感じないため
- ⑧ 導入する臨床上のメリットを感じないため（直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック）
- ⑨ 導入する業務効率化のメリットを感じないため
- ⑩ その他のメリットを感じないため
- ⑪ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため
- ⑫ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため
- ⑬ 電子カルテとレセコンが別体型のため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）
- ⑭ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）
- ⑮ その他 _____

(17)

(17) 現時点で、いつ頃に電子処方箋システムを導入することを考えています*
か。

- ① 令和7年(2025年)3月まで
- ② 令和8年(2026年)3月まで
- ③ 令和9年(2027年)3月まで
- ④ 令和9年(2027年)4月以降
- ⑤ 現時点で導入予定はない
- ⑥ その他: _____

(18)

(18) 一部の医療機関や薬局においてシステムが設定された際の不備により、*
電子処方箋を受ける薬局側のシステムで、医師の処方と異なる医薬品名が表示さ
れる事柄などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機関からの電子処方箋
の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛てに、採用している
電子処方箋システムの一斉点検を周知したところ(現在は再開中)ですが、本事
案により、あなたの医療機関で電子処方箋の導入方針に影響がありましたか。

※電子処方箋の一斉点検: https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

- ① 導入する方針に影響はなかった
- ② 導入する方針であったが、導入を見送ることにした
- ③ 導入を検討していたが、導入を見送ることにした
- ④ 導入予定はそもそもなかった
- ⑤ その他: _____

⇒送信